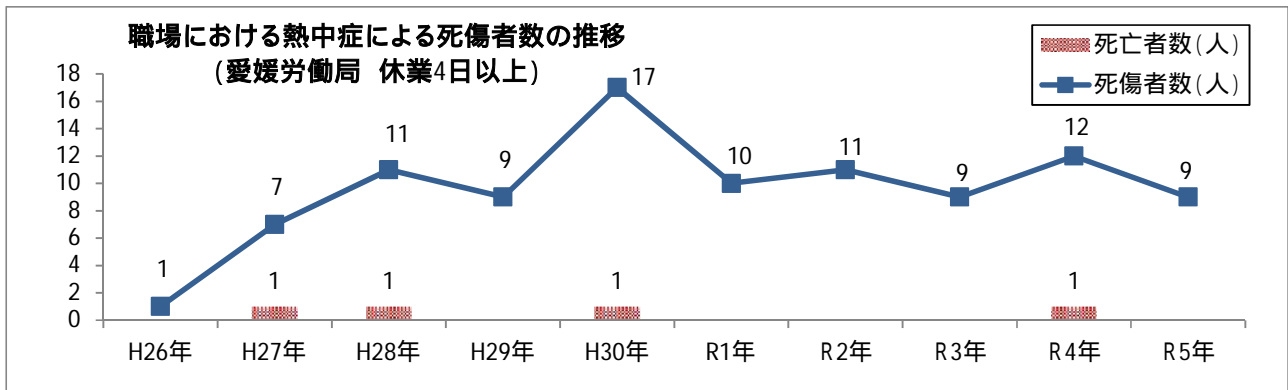
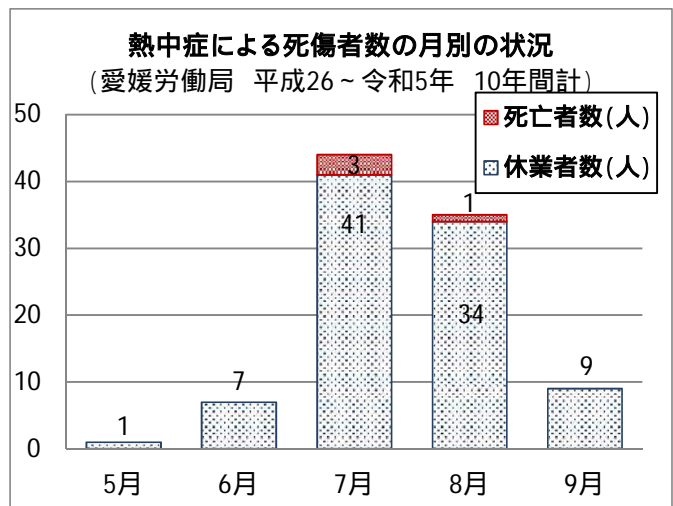
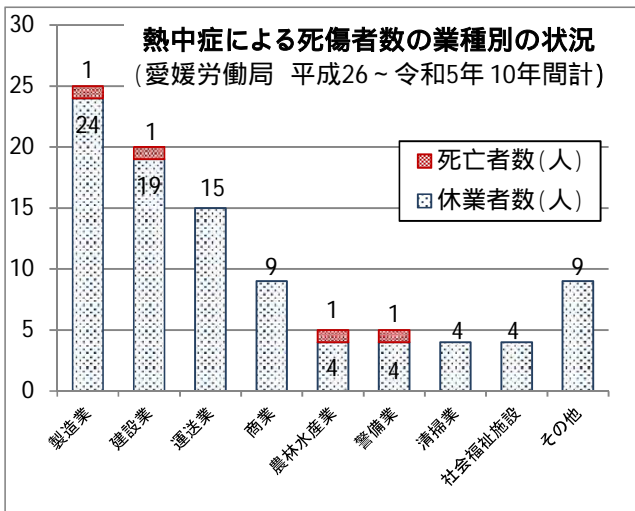


愛媛県内の職場における熱中症による死傷災害の発生状況  
(愛媛労働局 休業者数は休業4日以上)

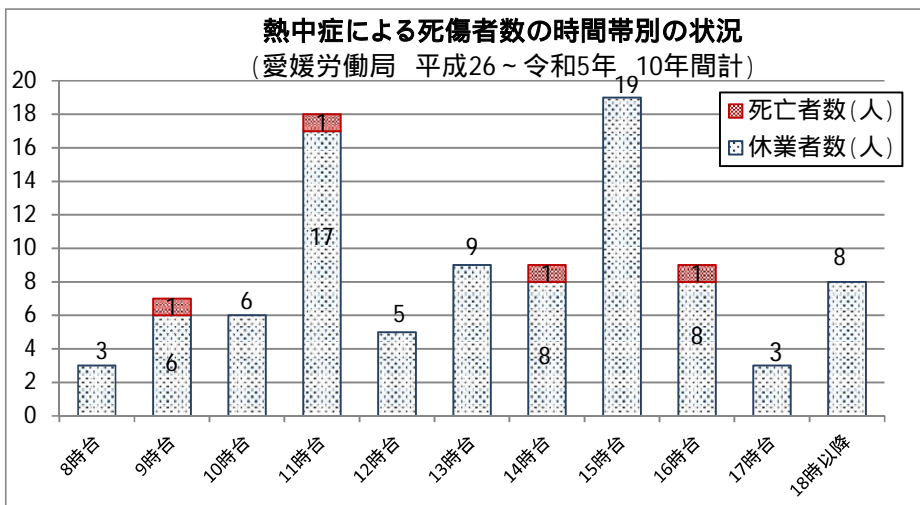


愛媛県における過去10年間(平成26年～令和5年)の熱中症による休業4日以上の死傷者数は、平成30年の17人が最多であり、令和5年は前年より3人減少し9人となった。



業種別では製造業が最も多く、次いで建設業、運送業、商業の順となっている。

月別の状況では、7月が最も多く、次いで8月となっており、この2ヶ月間で全体の82.3%を占めている。



時間帯別の状況では、11時台、15時台が多い。

令和5年業種別発生状況(人)

	製造業	建設業	運送業	商業	警備業	社会福祉施設	合計
死傷者数	2	2	2	1	1	1	9
死亡者数	0	0	0	0	0	0	0